

令和6年度 会計管理者「政策宣言」達成状況

会計管理者 大居 弘

○ 令和6年度重要事業

事業名	公金の安全でより効率的な管理・運用
目標	公金の安全性確保を第一に、確実かつ有利な資金管理・運用に努め、公金の効率的な管理・運用を図ります。
年度末達成状況	市税、地方交付税等の収入状況、工事請負費等の支払見込及び前年度の収支実績等を参考に正確な収支見通しの把握に努めました。 また、公金の管理・運用については、安全でかつ有利な定期預金等での運用のほか、基金の一部を活用し債券運用を行い、利子収入を確保しました。
自己評価	公金の安全かつ有利な運用に努め、一定の利子確保を図ることができました。

事業名	公金取扱状況検査の実施
目標	各課・出先機関等の公金取扱状況検査を実施し、適正な会計事務が行われるよう指導するとともに、公金の取扱いに対する職員の意識向上を図ります。
年度末達成状況	予定していた14か所（金融機関2か所を含む。）全ての調査を実施し、適正な執行の確認と事務の指導を行いました。
自己評価	各課、出先機関において、公金取扱業務の適正な執行を確認しました。

事業名	適正な会計事務の執行
目標	法令や会計規則等に基づき、厳正かつ迅速な出納審査を行い、公金の適正で確実な支払事務の執行に努めます。 また、適切な会計処理が行われるよう担当職員に対して会計事務の指導・研修を実施します。
年度末達成状況	会計事務担当職員に対し、適切な会計処理と事務の効率化を図るための指導を目的とした研修を5月に実施しました。
自己評価	研修会の実施や直接指導等を通じて、適切な会計処理の周知及び適正で確実な支払事務の執行に努めました。